

2021年4月7日

各位

経営者顕彰財団
西日本シティ銀行

第48回（2020年度）経営者賞受賞者決定のお知らせ

公益財団法人 経営者顕彰財団（理事長 久保田 勇夫）は、九州・山口地方において中小企業の経営・技術に優れた業績をおさめ、地域経済の発展に貢献のあった経営者の方を表彰しています。

このたび、2020年度の受賞者を決定しましたので、お知らせします。受賞者には、賞状と副賞を贈呈します。

なお、表彰式を2021年4月28日（水）に開催しますので、併せてお知らせします。

記

1. 受賞者

| | | | |
|--------------|--|----------------|---|
| 氏名 | おしだ かつむ 忍田 勉 氏 | 企業名 (役 職) | 株式会社カンサイホールディングス (代表取締役社長) |
| 生年月日 (年齢) | 1948年9月16日 (72歳) | 創業・設立 | 創業1948年4月/設立1954年3月 (いずれもグループ中核会社である ㈱カンサイのデータ) |
| | | 資本金 | 96,000千円 |
| 所在地 | 福岡市博多区東比恵3-32-15 | | |
| 事業内容 | 電気設備資材・住宅設備機器・省エネシステム総合商社 | | |
| 従業員数 | 359人(グループ全体) | | |
| 受賞理由 | <ul style="list-style-type: none">• 当社は、忍田氏の座右の銘である「継続は力なり」の精神にのっとり、メーカーと電気設備工事会社との橋渡し役として新たな仕事を創造する展示会「カンサイフェア」を40年間にわたり継続実施している。また、地元プロスポーツチームのスポンサーを長年務めるほか、若手プロゴルファーの育成を目指した「カンサイカップ」を主催している。• 忍田氏は1995年関西電業㈱(現 ㈱カンサイ)の二代目社長に就任以降、「電気設備資材の総合商社」としてグループ会社を12社に拡大し、九州一円を網羅する営業拠点網を構築した。また、2013年にはグループ全体の持株会社として㈱カンサイホールディングスを設立し、2019年度のグループ売上高を307億円と就任当初の3倍以上に成長させた。• また、忍田氏は、電設資材商社で構成される九州電設資材卸業協同組合の理事長を2012年の創立以来務め、2018年には上部組織の全日本電設資材卸業協同組合連合会会長に就任(現在2期目)し、業界の発展と地位向上に貢献している。更に2020年11月には福岡商工会議所副会頭に就任し、地域の活性化にも貢献している。 | | |

| | | | |
|--------------|--|-------------|------------------------|
| 氏名 | なかむら たかし 中村 高志 氏 | 企業名 (役職) | 住吉工業株式会社 (代表取締役会長) |
| 生年月日 (年齢) | 1947年3月3日 (74歳) | 創業・設立 | 創業 1956年3月/設立 1959年10月 |
| | | 資本金 | 98,000千円 |
| 所在地 | 山口県下関市長府扇町 1-23 | | |
| 事業内容 | 総合建設業(土木工事、建築工事、砕石製造、環境産業等) | | |
| 従業員数 | 121人 | | |
| 受賞理由 | <ul style="list-style-type: none"> • 当社は、「安全第一」を社是とし、「安全なくして企業の存続はない」との理念のもと、「災害ゼロから危険ゼロへ」の取組みを続けるとともに、自社の行動憲章として「実るほど頭を垂れる稲穂かな」の精神を掲げ、社内外の信頼を得てきた。 • 中村氏は1997年から20年間、当社の社長を務め、堅実な経営を基本として企業の発展に努めてきた。現在は代表取締役会長に在任し、自社だけにとどまらず地元建設業界のリーダーとして、地域社会の基盤整備と建設産業の振興に尽力している。 • また、中村氏は、下関商工会議所副会頭をはじめとする、地元経済界・業界団体等の要職にあるほか、2010年より地元の下関市に対し、観光振興を目的とした寄附金を継続して贈呈するなど、地域全体の発展に貢献している。 | | |

| | | | |
|--------------|---|-------------|--|
| 氏名 | たかぎ くにのり 高木 邦格 氏 | 企業名 (役職) | 医療法人社団高邦会グループ 学校法人国際医療福祉大学 (理事長) |
| 生年月日 (年齢) | 1957年8月29日 (63歳) | 創業・設立 | 創業 1910年/設立 1985年6月 |
| | | 資本金 | 130,577百万円(グループ6法人合算) |
| 所在地 | 福岡県大川市酒見 141-11 | | |
| 事業内容 | 教育事業、医療事業、福祉事業 | | |
| 従業員数 | 12,000人(関連グループ全体) | | |
| 受賞理由 | <ul style="list-style-type: none"> • 当グループは、高木病院(大川市)の前身である個人病院の開院以来110年の歴史を持つ。グループには、学校法人、医療法人、社会福祉法人がそれぞれ2つずつあり、全国で約60の教育・医療・医療福祉・児童福祉等の施設と職員数約12,000人、学生数約11,000人を有する規模である。 • また、当グループは、高邦会の基本理念である「生命の尊厳、生命の平等」と、国際医療福祉大学の建学の精神である「共に生きる社会の実現を目指す」を傘下の各施設が共有しつつ、それぞれが特徴を持った連携を組むことによって、福岡だけに留まらず、全国規模での医療・福祉・教育の発展に寄与する活動を行っている。 • 高木氏は1995年に、日本初の医療福祉の総合大学である国際医療福祉大学を設立し、当時史上最年少(37歳)での大学創設理事長となった。2017年には千葉県成田市に同大学の医学部を開設するなど、医学教育の改革にも注力してきた。 | | |

2. 表彰式 開催概要

「第48回経営者賞表彰式」を以下のとおり開催します。なお、今回の表彰式は、新型コロナウイルス感染拡大を防止する観点から、出席者を受賞者および関係者等に限定し、規模を縮小して開催します。

| | |
|-----|--|
| 日 時 | 2021年4月28日(水) 11:00~12:00 (受付開始 10:30) |
| 会 場 | グランドハイアット福岡 3階「ザ・グランド・ボールルーム」 (福岡市博多区住吉 1-2-82) |
| 主 催 | 公益財団法人 経営者顕彰財団 |
| 共 催 | 株式会社 西日本シティ銀行 |

【参考】 2020年度候補者推薦状況

九州・山口地方の各県・政令指定都市の行政機関、商工会議所、新聞社、西日本シティ銀行本支店等から2020年10月末までに推薦を受けた候補者の県別の状況は以下のとおりです。

| 福岡 | 佐賀 | 熊本 | 宮崎 | 長崎 | 大分 | 鹿児島 | 山口 | 合計 |
|----|----|----|----|----|----|-----|----|----|
| 20 | 1 | — | 1 | 1 | — | — | 1 | 24 |

本件に関するお問い合わせ先
公益財団法人経営者顕彰財団 事務局 新屋・清家
TEL 092-472-1676